

みんなで気象文化をつくらう！  
wxbunka.com

## 第7回高校・高専観測機器コンテスト

一般財団法人 WNI 気象文化創造センター(代表理事:宮部二郎)は、気象リテラシーの向上を目的として、高校・高専生を対象とした気象観測機器コンテストを開催しております。このコンテストは、従来の発想にとらわれないアイデアによって気象観測機器を製作・検証し、その技量を競うものです。最終選考および表彰式は元南極観測船 SHIRASE(千葉県船橋港)にて行い、受賞者を決定しました。

本コンテストは2018年2月より募集を開始し、東京大学中須賀真一氏を選考委員長とする選考委員会により一次選考、二次選考を経て受賞者を選考しました。

### 受賞内容および作品、受賞校一覧

最優秀賞(賞金20万円) : 多地点同時・多種気象データ観測機器「P=System」 香川高等専門学校高松キャンパス  
優秀賞(賞金10万円) : ウェザーボックス —Salesiorama— サレジオ工業高等専門学校  
優秀賞(賞金10万円) : AI(愛)ウォーターリング 鳥羽商船高等専門学校制御情報工学科  
選考委員特別賞佐々木嘉和賞(賞金5万円、米国研修旅行) : 服は内II-衣類内気象モニタリング-サレジオ工業高等専門学校  
選考委員特別賞衛星賞(賞金5万円、衛星オペレーション見学会) :  
離岸流観測警報システム「R-alert」第2報 長崎県立宇久高等学校学校  
代表理事特別賞(賞金5万円) : 浮遊粒子状物質(SPM)測定器の開発 鹿児島県立錦江湾高等学校化学研究部  
観客賞(賞金5万円) : 車のフロントガラスの凍結予報サイトの開設及び解氷スプレーの開発  
鹿児島県立錦江湾高等学校化学研究部  
観客賞(賞金5万円) : 日射量・月謝量測定システム「日進月歩くん」の開発中央大学付属中学校・高等学校地学研究部



受賞者および選考委員の皆様(於:元南極観測船 SHIRASE5002 オーロラホール:旧ヘリ格納庫内)

●参加校一覧 (受付順・敬称略)

上述の受賞校のほかにも多くの学校、作品が参加してくださいました。

No.	タイトル	学校名
1	水中マイクによる雨の強さ測定機 (第2報)	学校法人札幌日本大学学園 札幌日本大学高等学校
2	服は内II-衣類内気象モニタリングー	サレジオ高等専門学校
3	ウェザーボックス-Salesiorama-	サレジオ高等専門学校
4	多地点同時・多様気象データ観測機器 「P=System」	香川高等専門学校 高松キャンパス
5	燃えよ! ヒートボックス!!	香川高等専門学校 高松キャンパス
6	SODM(Satellite Of Dust Measure)	香川高等専門学校 高松キャンパス
7	海風観測機	高知工業高等専門学校
8	南国、高知の空の音を測る! V	高知工業高等専門学校
9	降雨量測定器3 (R-System3:Raindrop Size and Rainfall Measurement System) の開発	鹿児島県立錦江湾高等学校 化学研究部
10	浮遊粒子状物質 (SPM) 測定器の開発	鹿児島県立錦江湾高等学校 化学研究部
11	車のフロントガラスの凍結予報サイトの開設 及び解氷スプレーの開発	鹿児島県立錦江湾高等学校 化学研究部
12	Wearable 気象データ収集ネットワーク v.2	呉工業高等専門学校
13	画像認識雨量計	呉工業高等専門学校
14	超音波式風速風向計	呉工業高等専門学校
15	危険風雨お知らせ君	千葉県立長正高等学校
16	くりえあー	長崎県立長崎西高等学校 地学部
17	水車式 雨量測定計 アメジャー a measure	長崎県立長崎西高等学校 地学部
18	カキ入れどき (改) -牡蠣コレクタの遠隔観測システム-	鳥羽商船高等専門学校 制御情報工学科
19	ももいろNO2 ~WEST!!	長崎県立長崎西高等学校 地学部
20	AI (愛) ウォーターリング	鳥羽商船高等専門学校 制御情報工学科
21	せんどくん~スマートフォンを利用した簡易ス ペクトルカメラ~	鳥羽商船高等専門学校 制御情報工学科
22	日射量・月射量測定システム「日進月歩くん」 の開発	中央大学附属中学校・高等学校地学研究部
23	大気中の放電発光現象観測システム 「Lightning Capture (仮)」の制作 ~落雷 や火山雷・スプライトの詳細観測を目指して~	鹿児島県立指宿高等学校
24	雨観測装置「雨測る君II」の制作 ~台風時の塩害分布調査や火山地域における酸性 雨観測を目指して~	鹿児島県立指宿高等学校
25	離岸流観測警報システム「R-alert」第2報	長崎県立宇久高等学校
26	ポータブルPM2.5観測装置「防人くん」	長崎県立宇久高等学校
27	海象観測水中ドローン「ウミガメ2」	長崎県立宇久高等学校
28	モデルロケットによる大気中のちりの回収	早稲田実業学校高等部
29	トウメイターMk-II (大気の透明度測定器)	私立栄光学園高等学校
30	うごくゼリーとあばれるくん	大阪教育大付属高等学校 天王寺校舎
31	おとりん	千葉県立佐原高等学校

## ●選考委員 (敬称略)

◇中須賀真一：東京大学航空宇宙工学専攻教授

・超小型衛星による宇宙利用の新しい形を目指しており、秋葉原に売っている部品で、超小型衛星を開発、製作されている方です。今回の選考委員長を務めていただきました。

◇戸矢時義：前世界気象機関(WMO)アジア・南西太平洋地区部長

・世界気象機関(WMO)にて、約20年にわたって世界の(特にアジア・太平洋地域における)気象業務の発展に貢献されてきました。現在もなお、アジア・太平洋地域に出向き、気象業務の調査や気象情報の利活用などについてのアドバイスを行っておられます。

◇武田康男：空の写真家。元千葉県立東葛高等学校教諭

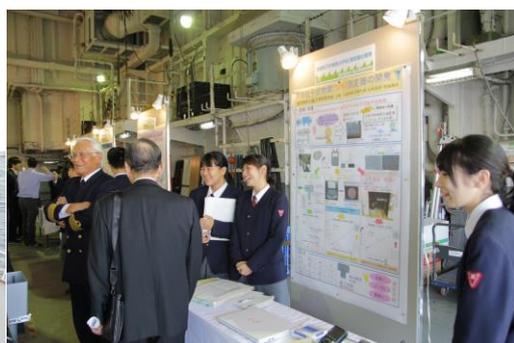
・第50次南極観測越冬隊員として、南極の冬を体験されました。また自身を「空の写真家」として数多くの空の見方についての本を執筆されています。

◇廣川州伸：合資会社コンセプトデザイン研究所所長

・企業のブランド戦略や新事業開発のサポートを行っているかたわらビジネス作家としてビジネス書執筆を手がけています。また、当財団の理事でもあります。

◇内藤邦裕：株式会社ウェザーニューズ グループリーダー

◇宮部二郎：一般財団法人 WNI 気象文化創造センター代表理事



### 問合せ先

一般財団法人 WNI 気象文化創造センター

<住所> 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデン

<電話番号> 043-274-3191

<設立> 2009年12月1日

<HP> <http://wxbunka.com>